

**トレードワルツが初の海外拠点として、シンガポールに APAC 駐在員事務所設立。
～設立 3 年未満企業は原則設立不可なところ、特例で許可取得～**

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム（以下：貿易 PF）「TradeWaltz」を運営する株式会社トレードワルツ（代表取締役社長 小島裕久、以下：トレードワルツ）は、初の海外拠点として、シンガポールに APAC 駐在員事務所を設立したことをご報告します。シンガポールでは設立後 3 年未満の企業では、駐在員事務所の設立は認められていないものの、今回設立 2 年 3 か月ながら特例適用で設立できました。



■ TradeWaltz の海外利用・連携ニーズ高まりと APAC 駐在員事務所設置

トレードワルツは国内での利用者拡大に留まらず、APEC、ASEAN のナショナルプロジェクトとして、また経済産業省のインド太平洋サプライチェーン強靱化事業として、タイ・シンガポール・オーストラリア・ニュージーランドとの「貿易プラットフォーム連携」プロジェクトを進めている他、ベトナム・カンボジア・インドネシアなどで「市場調査とユーザー獲得の活動」を始めていることは、報道発表の通りです。

プラットフォーム連携先の国では『より多くのユーザーが電子連携での利用を希望しており、サポートを必要としている』といった声を頂いている他、海外貿易実務者の一部からは『直接 TradeWaltz 利用をできないか』といった期待の声も頂いております。円安が進んでいることもあり、日本の SaaS サービスは海外目線では従来比で安価となっており、海外で収益獲得した場合は、円転時に従来の 1.5 倍ほどの収益となり、魅力的です。

弊社はこうした「海外サポートの強化、海外収益機会の模索・市場調査」を目的に、APAC 駐在員事務所をシンガポールに設立しました。シンガポールの規定上、海外企業による駐在員事務所設置は、設立後3年経過が前提条件となっており、2020年4月1日設立（2年3か月）経過のトレードワルツは対象外でしたが、政府との交渉の結果、特例での設立許可が下りました。

TradeWaltz Inc
Representative Office (RO) Registered In Singapore

Please refer to your application dated 15 July 2022.

2. We are pleased to inform you that your application for the setting up of the above-mentioned Representative Office (RO) has been approved for a validity period of one year only effective from 21 July 2022 to 20 July 2023.

（参考）政府からの設立許可-抜粋

■若手人材を駐在員事務所長に抜擢

本 APAC 駐在員事務所の設置は、アライアンス事業部長の林 洸太郎（27 歳）に、法務と連携して手続きをしてもらいましたが、期待を込めて、駐在事務所長としても抜擢・現地派遣することとしました。前職の外資系大手コンサルティングファームにてシニアコンサルタントとして活躍後、更なる成長を求めてスタートアップに転職した林のエネルギーを、弊社の成長に活かしていけたらと思います。今後も商社や外資系コンサルティングファーム、省庁などから転職・参画頂いている人材へ、年齢を気にすることなく機会を提供し、自社を成長させていきたいと考えています。



林 洸太郎

株式会社トレードワルツ アライアンス事業部長 兼 APAC 駐在員事務所長
2017 年、日本 IBM 入社。旅行・運搬業界の顧客にコンサルティングサービス、とりわけデジタルトランスフォーメーションを加速させるための戦略立案支援に従事。2022 年 8 月から現職。

■関係者のコメント

株式会社トレードワルツ 取締役 CEO 室長 兼 グローバル&アライアンス事業本部長 染谷 悟

「シンガポール政府（Enterprise Singapore）に APAC 駐在員事務所設立を認めて頂き、心から感謝申し上げます。貿易という事業領域の性質上、海外との連携・展開は必要不可欠ですが、シンガポールにご支援頂き、その第一歩を踏み出せたことを嬉しく思います。“貿易の未来をつくる”ため、私たちはこれからも、前例などにとらわれず、何ができるか考え続け、チャレンジをし続けていきたいと思っています。」

株式会社トレードワルツ アライアンス事業部長 兼 APAC 駐在員事務所長 林 洸太郎

「たくさんの方のご支援を頂き、事務所設立ができたことへ感謝すると共に、駐在員事務所長へ抜擢頂いたことを大変光栄に思います。先月末に国連 ESCAP のイベントでシンガポール出張した際も、現地のトレードワルツに対する期待を大きく感じており、期待に少しでもお応えしたいと思っています。シンガポールへの駐在は JETRO が主催するシリコンバレー研修（B2B 事業の海外展開）を受講後、11 月初旬からを予定しております。」

■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階
WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz^(注1)」の SaaS^(注2) 提供

人員数 : フルタイム 45 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、豊田通商株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社
三菱商事株式会社、株式会社 TW Link、東京海上日動火災保険株式会社、豊島株式会社
株式会社上組、株式会社フジトランス コーポレーション、三井倉庫ホールディングス株式会社
株式会社日新、株式会社三菱 UFJ 銀行、三菱倉庫株式会社、損害保険ジャパン株式会社

SDGs への取組み : 弊社サービスは主に 8,9,12,13,15,17 のテーマについての取組みを推進しています。



(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先 (株式会社トレードワルツ)

株式会社トレードワルツ 担当 : 染谷、齋藤、中尾、石井 Email : info@tradewaltz.com

以上